



「善循環の輪質疑応答エッセンス集」 (広報担当 大山)

「善循環の輪 埼玉南部の集いin戸田」から
<質問要約>

◎蘇生利器を利用して生ゴミを飼料にする方法について

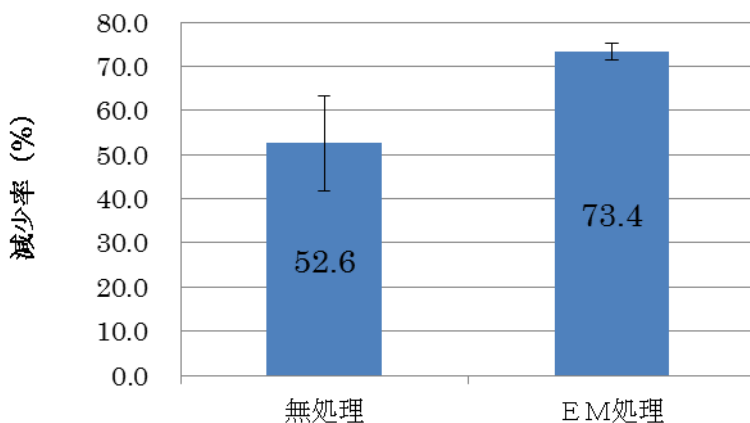
蘇生利器(生ごみ発酵装置)を用いて飼料を作りたいと思いますが、どのような点に気をつければ良いのでしょうか。

<比嘉教授からのコメント>

生ゴミを蘇生利器に入れて出てきた味噌状のものを乾燥させれば、肥料になるのですが、この味噌状のものに更に EM 活性液の原液とスーパーセラCの 1000 分の 1 を加えて、もう一度、蘇生利器に入れて、15 分位で取り出します。これを乾燥させれば立派な飼料となります。

今回は、福島県郡山市にあるエムポリウム幼稚園で行われた放射能低減化試験の結果の一部を紹介いたします。この試験は地元郡山市の企業を中心に、EM 研究機構様のサポートを得ながら実施されています。EM 処理区は、5 倍に希釈した EM 活性液を平米あたり 800cc、週に一度、下右の写真のようにジョウロで散布しました。

EM処理における放射線率の低減効果(TGS-133)



EMを散布するEMROの奥本部長

実験開始から5ヶ月後、放射線の減少率は無処理区で50%程度であったのに対し、EM処理区で70%以上となっています。

この結果は、「人工的な建造物全般の除染にEMが効果的である」ことを示唆しています。

◇◇◇◇◇ お知らせ ◇◇◇◇◇

第13回(平成23年度)のUネット通常総会を次の通り開催いたします。総会議案ならびに委任状の発送は2月初旬になりますので、お届けは2月6日ごろを予定しています(Uネット正会員のみ)。

【日時】平成24年2月25日(土) 13:00~17:30

【場所】芝公園フロントタワー2F(東京都港区芝公園2-6-3、※昨年と同じ会場です)

◇◇◇◇◇ 緊急セミナーのご案内 ◇◇◇◇◇

「東北EMサミット~被災地から学ぶ緊急勉強会 母から母へ EMセミナー~」。

EMの基礎から被災地での実践例、放射能から身を守る方法、チェルノブイリ原発被災国となったベラルーシにおける研究成果やEM研究機構の実験など、二日に渡って幅広く学べるプログラムになっています。

【日時】2月18日(土)13時から19日(日)15時まで

【会場】山形県上山温泉「月岡ホテル」、【参加費】10,500円、【定員】100名

【講師】菅原萬一氏、足利英紀氏、杉本一朗氏、幕田武広氏、野呂美加氏、新谷正樹氏など(順不同)

【お問い合わせ】EM女子会・東北EMサミット実行委員会 鹿島祐子

〒211-0041 神奈川県川崎市中原区下小田中4-18-17

電話/Fax: 044-798-5197

Email: ykashima@topaz.ocn.ne.jp